

Ⅱ 調査結果の概要

[学校調査]

1 大 学

(1) 学校数 (表1)

学校数は782校(国立86校, 公立90校, 私立606校。通信教育のみを行う学校(私立7校)を除く。)で, 前年度より1校減少している。

表1 大学の設置者別学校数

区 分	計	国立	公立	私立	私立の割合
	校	校	校	校	%
平成15	702	100	76	526	74.9
20	765	86	90	589	77.0
21	773	86	92	595	77.0
22	778	86	95	597	76.7
23	780	86	95	599	76.8
24	783	86	92	605	77.3
25	782	86	90	606	77.5

(2) 学生数 (表2)

学生数は, 2,868,928人(男子1,652,914人, 女子1,216,014人), 前年度より7,206人減少している。

また, 学生数のうち学部学生は2,562,164人, 大学院学生は255,390人〔修士課程〔修士課程及び博士前期課程(一貫制博士課程の1・2年次の課程を含む。)以下同じ。〕162,694人, 博士課程〔博士後期課程(一貫制博士課程の3・4・5年次の課程を含む。)及び医歯学, 薬学及び獣医学関係の4年一貫制課程を含む。以下同じ。〕73,920人, 専門職学位課程18,776人〕, 専攻科・別科等の学生は51,374人である。

- ① 学生数を設置者別にみると, 国立614,785人(学生数の21.4%), 公立146,159人(同5.1%), 私立2,107,984人(同73.5%)である。
- ② 女子学生の占める割合は42.4%で, 前年度より0.5ポイント上昇している。

表2 学生数(大学)

区 分	計	うち学部	うち大学院		うち女子	社会人 a	女子の占 める比率	国 立	公 立	私 立
			a	うち社会人						
	人	人	人	人	人	%	%	人	人	人
平成15	2,803,980	2,509,374	231,489	35,378	1,087,431	15.3	38.8	622,404	120,463	2,061,113
20	2,836,127	2,520,593	262,686	53,667	1,140,755	20.4	40.2	623,811	131,970	2,080,346
21	2,845,908	2,527,319	263,989	54,642	1,158,390	20.7	40.7	621,800	136,913	2,087,195
22	2,887,414	2,559,191	271,454	55,345	1,185,580	20.4	41.1	625,048	142,523	2,119,843
23	2,893,489	2,569,349	272,566	54,994	1,200,182	20.2	41.5	623,304	144,182	2,126,003
24	2,876,134	2,560,909	263,289	54,195	1,206,134	20.6	41.9	618,134	145,578	2,112,422
25	2,868,928	2,562,164	255,390	55,315	1,216,014	21.7	42.4	614,785	146,159	2,107,984

(注)「学生数」には, 学部学生・大学院学生のほか, 専攻科・別科の学生及び科目等履修生・聴講生・研究生を含む。

(3) 関係学科別学部学生の構成 (表3, 図1)

学部学生の関係学科別構成比をみると, 「社会科学」が33.1%で最も高く, 次いで「工学」(15.2%), 「人文科学」(14.7%)等の順である。

その年次推移をみると, 「教育」の比率は年々上昇してきているが, 「人文科学」, 「社会科学」の比率が低下している。

(4) 専攻分野別大学院学生の構成 (表3, 図1, 図2)

大学院修士課程の専攻分野別構成比をみると、「工学」が41.5%で最も高く、次いで「社会科学」(10.7%)、「理学」(8.5%)等の順である。

その年次推移をみると、「社会科学」の比率が低下してきている。

大学院博士課程の専攻分野別構成比をみると、「医・歯学」が27.7%で最も高く、次いで「工学」(18.3%)、「社会科学」(8.8%)等の順である。

その年次推移をみると「人文科学」, 「社会科学」の比率が低下している。

大学院専門職学位課程の専攻分野別構成比をみると、「社会科学」が79.8%で最も高く、次いで「教育」(8.8%)の順である。

また、大学院学生のうち、「社会人」(平成25年5月1日現在①職に就いている者(給料, 賃金, その他の経常的な収入を得る仕事に現に就いている者), ②給料, 賃金, その他の経常的な収入を得る仕事から既に退職した者及び③主婦・主夫)は修士課程では19,396人(男子10,137人, 女子9,259人)で, 学生数に占める割合は11.9%, 博士課程では27,883人(男子18,987人, 女子8,896人)で, 学生数に占める割合は37.7%, 専門職学位課程では8,036人(男子6,017人, 女子2,019人)で, 学生数に占める割合は42.8%である。これを専攻分野ごとに「社会人」の占める割合をみると, 修士課程では「社会科学」が35.5%で最も高く, 次いで「医・歯学」(29.1%)であり, 博士課程では「医・歯学」が55.2%で最も高く, 次いで「教育」(39.1%)であり, 専門職学位課程では「工学」が67.6%で最も高く, 次いで「医・歯学」(50.5%)である。

表3 関係学科・専攻分野別学生数の比率の推移 (大学・大学院)

(1) 学部学生

区分	関係学科別学生の構成比										
	計	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	医・歯学	薬学	家政	教育	その他
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成15	100.0	16.3	39.0	3.5	17.8	2.8	2.5	1.6	2.1	5.5	8.8
20	100.0	15.6	35.8	3.3	16.3	3.0	2.5	2.2	2.6	6.1	12.7
21	100.0	15.4	35.3	3.2	16.0	3.0	2.5	2.1	2.6	6.3	13.4
22	100.0	15.2	34.9	3.2	15.7	3.0	2.5	2.4	2.7	6.5	14.0
23	100.0	15.0	34.2	3.2	15.4	2.9	2.6	2.8	2.7	6.7	14.5
24	100.0	14.8	33.7	3.2	15.2	3.0	2.6	2.9	2.7	7.0	15.0
25	100.0	14.7	33.1	3.1	15.2	3.0	2.7	2.9	2.8	7.2	15.3

(2) 大学院修士課程

区分	専攻分野別学生の構成比										
	計	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	医・歯学	薬学	家政	教育	その他
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成15	100.0	8.1	14.3	8.7	39.6	5.2	0.7	3.0	0.6	7.3	12.5
20	100.0	7.8	11.3	8.3	39.5	5.5	1.1	3.2	0.6	6.9	15.8
21	100.0	7.5	11.2	8.2	39.8	5.5	1.1	3.3	0.6	6.5	16.3
22	100.0	7.4	11.1	8.2	41.5	5.5	1.0	2.3	0.6	6.2	16.3
23	100.0	7.3	11.0	8.3	42.4	5.5	1.0	1.3	0.6	6.1	16.3
24	100.0	7.4	10.9	8.5	41.8	5.5	1.0	1.3	0.6	6.3	16.8
25	100.0	7.1	10.7	8.5	41.5	5.5	1.0	1.3	0.6	6.4	17.4

(3) 大学院博士課程

区 分	専 攻 分 野 別 学 生 の 構 成 比										
	計	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	医・歯学	薬学	家政	教育	その他
平成15	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
	100.0	10.4	10.4	8.7	18.5	6.1	27.9	1.7	0.5	2.4	13.4
20	100.0	10.1	9.9	7.2	18.5	5.5	26.7	1.8	0.5	2.7	17.1
21	100.0	9.9	9.7	7.0	18.4	5.4	26.8	1.8	0.5	2.9	17.6
22	100.0	9.5	9.4	6.9	18.6	5.2	27.3	1.8	0.5	2.9	17.9
23	100.0	9.0	9.2	7.0	18.6	5.2	27.5	1.8	0.4	2.9	18.2
24	100.0	8.7	9.0	7.0	18.5	5.1	27.5	2.2	0.4	3.1	18.6
25	100.0	8.5	8.8	7.0	18.3	5.0	27.7	2.5	0.3	3.0	18.9

(4) 大学院専門職学位課程

区 分	専 攻 分 野 別 学 生 の 構 成 比										
	計	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	医・歯学	薬学	家政	教育	その他
平成15	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
	100.0	—	86.7	—	—	—	3.4	—	—	—	9.9
20	100.0	0.7	90.7	—	1.0	—	0.6	—	—	3.1	3.9
21	100.0	0.9	86.9	—	1.3	—	0.5	—	—	5.9	4.5
22	100.0	1.1	84.7	—	1.5	—	0.5	—	—	7.2	5.1
23	100.0	1.2	83.1	—	1.6	—	0.5	—	—	7.7	5.9
24	100.0	1.2	81.5	—	1.6	—	0.5	—	—	8.2	6.9
25	100.0	1.3	79.8	—	1.7	—	0.6	—	—	8.8	7.8

図1 大学の関係学科・専攻分野別学生の構成

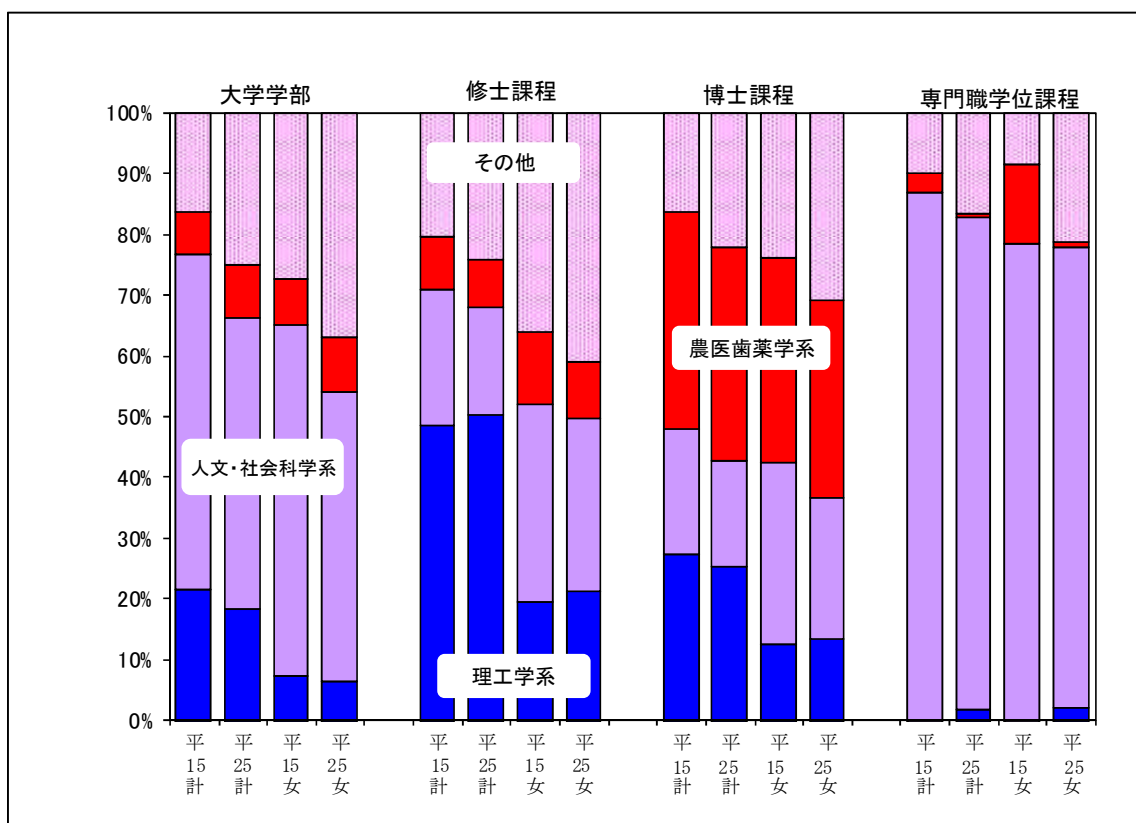
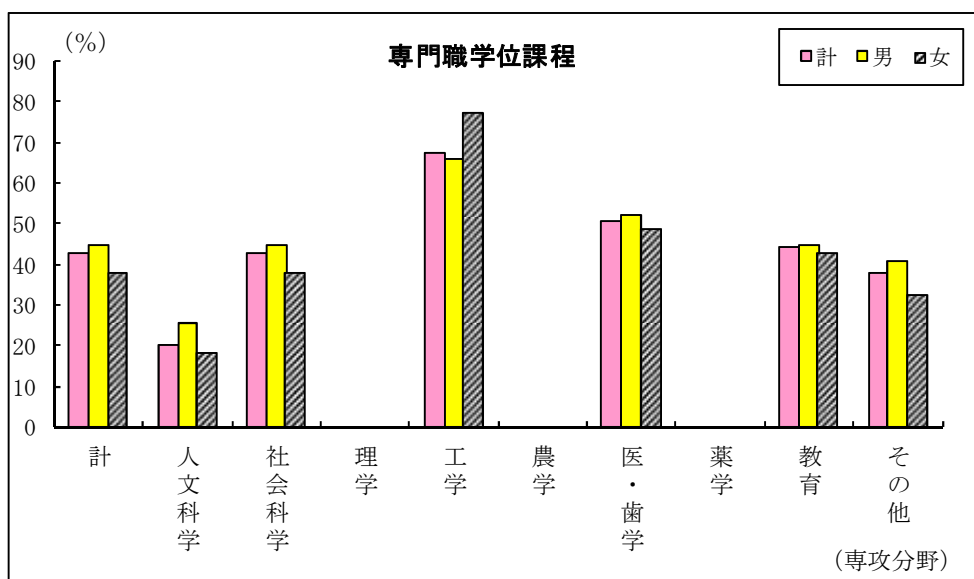
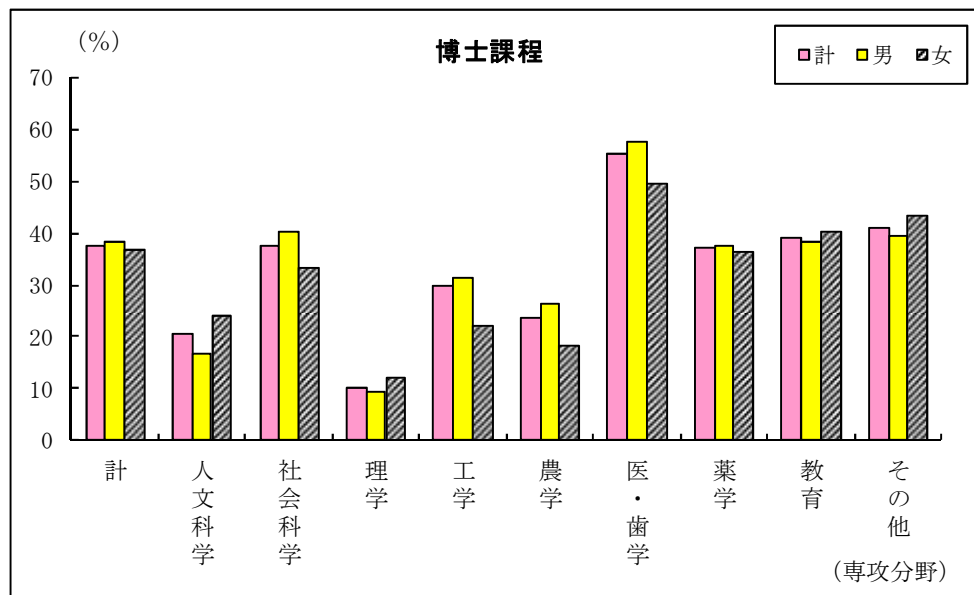
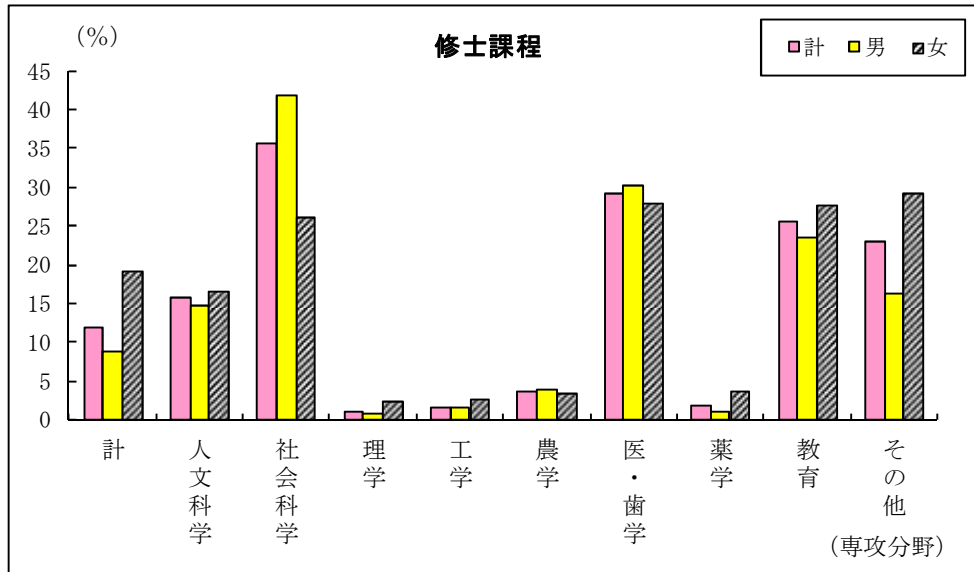


図2 専攻分野別社会人大学院学生の構成比



(5) 入学状況 (表4, 表5)

ア. 大学(学部)への入学状況

大学学部への入学者数は、614,182人(国立100,940人, 公立30,044人, 私立483,198人)で、前年度より8,792人増加している。

- ① 入学者の「出身高校の所在地県」と「入学した大学の所在地県」との関係を見ると、大学(学部)の入学者のうち「自県(出身高等学校と同一県)内の大学へ入学した者の比率」は42.3%(前年度より0.3ポイント上昇)である。
- ② これを男女別にみると、男子は40.4%(前年度より0.4ポイント上昇)、女子は44.8%(前年度より0.3ポイント上昇)である。

イ. 大学院への入学状況

大学院への入学者数は、修士課程では73,517人(男子52,098人, 女子21,419人)で前年度より1,468人減少しており、博士課程では15,627人(男子10,779人, 女子4,848人)で前年度より70人増加、専門職学位課程では7,221人(男子5,144人, 女子2,077人)で前年度より324人減少している。

修士課程の入学者数を年齢別にみると、「22歳」が37,345人(50.8%)で最も高く、次いで「23歳」17,348人(23.6%)、「24歳」5,511人(7.5%)の順となっている。

また、修士課程の入学者のうち、「社会人」は7,835人(10.7%)、「留学生」は7,893人(10.7%)である。

博士課程の入学者数を年齢別にみると、「30~34歳」が3,171人(20.3%)で最も高く、次いで「24歳」2,924人(18.7%)、「25歳」2,118人(13.6%)等の順となっている。

また、博士課程の入学者のうち、「社会人」は5,679人(36.3%)、「留学生」は2,314人(14.8%)である。

専門職学位課程の入学者数を年齢別にみると、「22歳」が1,790人(24.8%)で最も高く、次いで「23歳」1,209人(16.7%)、「30~34歳」851人(11.8%)の順となっている。

また、専門職学位課程の入学者のうち、「社会人」は3,097人(42.9%)、「留学生」は477人(6.6%)である。

専門職学位課程のうち法科大学院の入学者を年齢別にみると、「22歳」が970人(36.0%)で最も高く、次いで「23歳」684人(25.4%)、「24歳」272人(10.1%)の順となっており、入学者のうち「社会人」は468人(17.3%)である。

また、教職大学院の入学者を年齢別にみると、「22歳」が280人(34.9%)で最も高く、次いで「40~44歳」113人(14.1%)、「23歳」110人(13.7%)の順となっており、入学者のうち「社会人」は389人(48.5%)である。

表4 入学状況(大学, 大学院)

区分	学部入学状況							大学院入学者数								
	入学者数				自県内入学率			修士課程		博士課程		専門職学位課程				
	計	国立	公立	私立	計	男	女	うち社会人	うち社会人	うち社会人	うち法科大学院	うち教職大学院				
平成15	604,785	103,762	25,153	475,870	39.5	38.2	41.4	75,698	8,182	18,232	3,952	572	490	
20	607,159	102,345	27,461	477,353	41.2	39.6	43.3	77,396	8,249	16,271	5,552	9,468	3,794	5,393	641	
21	608,731	101,847	28,414	478,470	41.5	39.8	43.7	78,119	8,192	15,901	5,314	9,247	3,794	4,843	747	
22	619,119	101,310	29,107	488,702	42.0	40.3	44.2	82,310	7,930	16,471	5,384	8,931	3,626	4,121	805	
23	612,858	101,917	29,657	481,284	41.9	39.9	44.4	79,385	7,547	15,685	5,462	8,073	3,047	3,619	732	
24	605,390	101,181	30,017	474,192	42.0	40.0	44.5	74,985	7,477	15,557	5,790	7,545	3,181	3,147	782	
25	614,182	100,940	30,044	483,198	42.3	40.4	44.8	73,517	7,835	15,627	5,679	7,221	3,097	2,698	802	

表5 大学院の年齢別入学状況

(1) 修士課程

区分	計	21歳以下	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳～54歳	55歳～60歳	61歳以上	計のうち	
																		社会人	留学生
計	73,517 (100.0)	224 (0.3)	37,345 (50.8)	17,348 (23.6)	5,511 (7.5)	2,506 (3.4)	1,565 (2.1)	1,034 (1.4)	801 (1.1)	602 (0.8)	2,123 (2.9)	1,380 (1.9)	1,100 (1.5)	772 (1.1)	542 (0.7)	390 (0.5)	274 (0.4)	7,835 (10.7)	7,893 (10.7)
男	52,098 (100.0)	114 (0.2)	28,202 (54.1)	12,961 (24.9)	3,697 (7.1)	1,464 (2.8)	892 (1.7)	590 (1.1)	463 (0.9)	346 (0.7)	1,208 (2.3)	776 (1.5)	471 (0.9)	322 (0.6)	202 (0.4)	216 (0.4)	174 (0.3)	4,154 (8.0)	3,602 (6.9)
女	21,419 (100.0)	110 (0.5)	9,143 (42.7)	4,387 (20.5)	1,814 (8.5)	1,042 (4.9)	673 (3.1)	444 (2.1)	338 (1.6)	256 (1.2)	915 (4.3)	604 (2.8)	629 (2.9)	450 (2.1)	340 (1.6)	174 (0.8)	100 (0.5)	3,681 (17.2)	4,291 (20.0)

(2) 博士課程

区分	計	21歳以下	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳～54歳	55歳～60歳	61歳以上	計のうち	
																		社会人	留学生
計	15,627 (100.0)	1 (0.0)	5 (0.0)	68 (0.4)	2,924 (18.7)	2,118 (13.6)	1,392 (8.9)	1,040 (6.7)	935 (6.0)	974 (6.2)	3,172 (20.3)	1,127 (7.2)	695 (4.4)	502 (3.2)	320 (2.0)	218 (1.4)	136 (0.9)	5,679 (36.3)	2,314 (14.8)
男	10,779 (100.0)	— (—)	2 (0.0)	47 (0.4)	2,168 (20.1)	1,495 (13.9)	904 (8.4)	698 (6.5)	629 (5.8)	661 (6.1)	2,327 (21.6)	741 (6.9)	410 (3.8)	295 (2.7)	170 (1.6)	145 (1.3)	87 (0.8)	3,965 (36.8)	1,270 (11.8)
女	4,848 (100.0)	1 (0.0)	3 (0.1)	21 (0.4)	756 (15.6)	623 (12.9)	488 (10.1)	342 (7.1)	306 (6.3)	313 (6.5)	845 (17.4)	386 (8.0)	285 (5.9)	207 (4.3)	150 (3.1)	73 (1.5)	49 (1.0)	1,714 (35.4)	1,044 (21.5)

(3) 専門職学位課程

区分	計	21歳以下	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳～54歳	55歳～60歳	61歳以上	計のうち	
																		社会人	留学生
計	7,221 (100.0)	31 (0.4)	1,790 (24.8)	1,209 (16.7)	508 (7.0)	260 (3.6)	202 (2.8)	158 (2.2)	175 (2.4)	170 (2.4)	851 (11.8)	775 (10.7)	518 (7.2)	311 (4.3)	148 (2.0)	80 (1.1)	35 (0.5)	3,097 (42.9)	477 (6.6)
男	5,144 (100.0)	19 (0.4)	1,160 (22.6)	862 (16.8)	387 (7.5)	178 (3.5)	139 (2.7)	122 (2.4)	113 (2.2)	131 (2.5)	644 (12.5)	592 (11.5)	387 (7.5)	227 (4.4)	89 (1.7)	63 (1.2)	31 (0.6)	2,317 (45.0)	234 (4.5)
女	2,077 (100.0)	12 (0.6)	630 (30.3)	347 (16.7)	121 (5.8)	82 (3.9)	63 (3.0)	36 (1.7)	62 (3.0)	39 (1.9)	207 (10.0)	183 (8.8)	131 (6.3)	84 (4.0)	59 (2.8)	17 (0.8)	4 (0.2)	780 (37.6)	243 (11.7)

(再掲) 法科大学院

計	2,698 (100.0)	19 (0.7)	970 (36.0)	684 (25.4)	272 (10.1)	106 (3.9)	62 (2.3)	52 (1.9)	38 (1.4)	39 (1.4)	167 (6.2)	109 (4.0)	75 (2.8)	51 (1.9)	27 (1.0)	20 (0.7)	7 (0.3)	468 (17.3)	11 (0.4)
男	2,001 (100.0)	14 (0.7)	671 (33.5)	512 (25.6)	229 (11.4)	86 (4.3)	43 (2.1)	44 (2.2)	29 (1.4)	31 (1.5)	127 (6.3)	73 (3.6)	61 (3.0)	39 (1.9)	17 (0.8)	18 (0.9)	7 (0.3)	360 (18.0)	6 (0.3)
女	697 (100.0)	5 (0.7)	299 (42.9)	172 (24.7)	43 (6.2)	20 (2.9)	19 (2.7)	8 (1.1)	9 (1.3)	8 (1.1)	40 (5.7)	36 (5.2)	14 (2.0)	12 (1.7)	10 (1.4)	2 (0.3)	— (—)	108 (15.5)	5 (0.7)

(再掲) 教職大学院

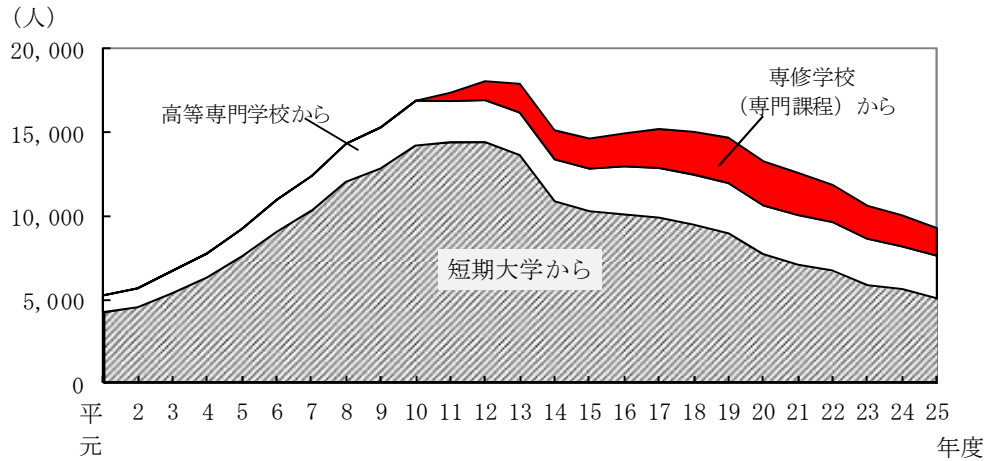
計	802 (100.0)	— (—)	280 (34.9)	110 (13.7)	28 (3.5)	7 (0.9)	2 (0.2)	5 (0.6)	7 (0.9)	5 (0.6)	51 (6.4)	108 (13.5)	113 (14.1)	61 (7.6)	14 (1.7)	10 (1.2)	1 (0.1)	389 (48.5)	— (—)
男	498 (100.0)	— (—)	164 (32.9)	69 (13.9)	21 (4.2)	6 (1.2)	1 (0.2)	2 (0.4)	4 (0.8)	3 (0.6)	35 (7.0)	73 (14.7)	67 (13.5)	39 (7.8)	8 (1.6)	6 (1.2)	— (—)	246 (49.4)	— (—)
女	304 (100.0)	— (—)	116 (38.2)	41 (13.5)	7 (2.3)	1 (0.3)	1 (0.3)	3 (1.0)	3 (1.0)	2 (0.7)	16 (5.3)	35 (11.5)	46 (15.1)	22 (7.2)	6 (2.0)	4 (1.3)	1 (0.3)	143 (47.0)	— (—)

(注) 1. 平成25年5月1日現在の年齢である。
 2. (3) 専門職学位課程の入学人数には法科大学院の既修コースへの入学者を含む。
 3. () 内は年齢別構成比である。

(6) 大学への編入学者数 (図3)

大学 (学部) への編入学者数は、短期大学からの編入学者が5,064人 (男子1,615人, 女子3,449人), 高等専門学校からは2,532人 (男子2,189人, 女子343人), 専修学校 (専門課程) からは1,649人 (男子772人, 女子877人) で前年度より761人減少している。

図3 大学 (学部) への編入学者



(7) 教員数 (表6)

教員数は、本務者が178,810人 (国立63,218人, 公立13,012人, 私立102,580人) で前年度より1,240人増加している。兼務者は192,739人 (国立39,310人, 公立14,514人, 私立138,915人) で、前年度より1,431人増加している。また、女子教員の占める比率は21.9%となっており、前年度より0.7ポイント上昇している。

表6 本務教員数 (大学)

区分	計			国立	公立	私立	女子教員の比率
	男	女	人				
平成15	156,155	132,200	23,955	60,882	10,977	84,296	15.3
20	169,914	137,862	32,052	61,019	12,073	96,822	18.9
21	172,039	138,509	33,530	61,246	12,402	98,391	19.5
22	174,403	139,349	35,054	61,689	12,646	100,068	20.1
23	176,684	140,260	36,424	62,702	12,813	101,169	20.6
24	177,570	139,850	37,720	62,825	12,876	101,869	21.2
25	178,810	139,739	39,071	63,218	13,012	102,580	21.9

2 短期大学

(1) 学校数 (表7)

学校数は、359校（公立19校、私立340校。通信教育のみを行う学校（私立1校）を除く。）で、前年度より13校減少している。

表7 短期大学の設置者別学校数

区 分	計	国立	公立	私立	私立の割合
	校	校	校	校	%
平成15	525	13	49	463	88.2
20	417	2	29	386	92.6
21	406	2	26	378	93.1
22	395	—	26	369	93.4
23	387	—	24	363	93.8
24	372	—	22	350	94.1
25	359	—	19	340	94.7

(2) 学生数 (表8)

学生数は、138,257人（男子16,084人、女子122,173人）で、前年度より3,713人減少している。

また、学生数のうち本科学生は133,711人、専攻科・別科等の学生は4,546人である。

- ① 学生数を設置者別にみると、公立7,649人（学生数の5.5%）、私立130,608人（同94.5%）となっている。
- ② 学生数のうち女子学生の占める比率は88.4%となっている。

表8 学 生 数 (短期大学)

区 分	計	うち			国 立	公 立	私 立
		うち本科	うち女子	女子の占める比率			
	人	人	人	%	人	人	人
平成15	250,062	241,408	220,090	88.0	4,515	17,999	227,548
20	172,726	166,448	153,518	88.9	52	10,565	162,109
21	160,976	155,127	143,498	89.1	3	9,973	151,000
22	155,273	149,633	137,791	88.7	—	9,128	146,145
23	150,007	145,047	132,635	88.4	—	8,487	141,520
24	141,970	137,282	125,469	88.4	—	7,917	134,053
25	138,257	133,711	122,173	88.4	—	7,649	130,608

(3) 関係学科別学生の構成 (表9)

本科学生の関係学科別構成比をみると、「教育」が36.2%で最も高く、次いで「家政」（18.9%）、「社会」（9.8%）等の順である。さらに、その年次推移をみると、教育の比率は年々上昇してきているが、「人文」「社会」の比率は年々低下してきている。

表9 関係学科別学生数の比率の推移（短期大学本科）

区 分	計	人文	社会	教養	工業	農業	保健	家政	教育	その他
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成15	100.0	15.1	13.4	2.0	4.3	1.1	9.7	22.5	25.6	6.2
20	100.0	12.4	12.0	1.4	3.5	0.8	7.6	20.8	29.8	11.7
21	100.0	12.4	11.9	1.4	3.1	0.9	8.0	20.5	29.6	12.2
22	100.0	11.8	11.9	1.4	3.0	0.9	8.3	20.1	30.4	12.1
23	100.0	10.9	11.0	1.4	2.9	0.9	9.0	19.5	33.1	11.3
24	100.0	10.1	10.0	1.5	2.7	1.0	9.5	18.9	35.6	10.6
25	100.0	9.2	9.8	1.9	2.7	1.0	9.7	18.9	36.2	10.6

(4) 入学状況（表10）

本科への入学者数は64,653人（公立3,431人、私立61,222人）で、前年度より590人増加している。

- ① 入学者の「出身高校の所在地県」と「入学した短期大学の所在地県」との関係を見ると、本科の入学者のうち、「自県（出身高校と同一県）内の短期大学へ入学した者の比率」は67.8%で、前年度より1.2ポイント上昇している。
- ② これを男女別にみると、男子は59.7%（前年度より0.8ポイント上昇）、女子は68.8%（前年度より1.2ポイント上昇）である。

表10 入学状況（短期大学本科）

区 分	入 学 者 数				自 県 内 入 学 率		
	計	国 立	公 立	私 立	計	男	女
	人	人	人	人	%	%	%
平成15	113,029	983	7,215	104,831	60.4	50.4	61.7
20	77,339	—	4,697	72,642	63.7	55.2	64.7
21	73,163	—	4,185	68,978	64.0	56.8	64.8
22	72,047	—	3,871	68,176	65.1	57.4	66.1
23	68,432	—	3,624	64,808	66.1	57.7	67.1
24	64,063	—	3,425	60,638	66.6	58.9	67.6
25	64,653	—	3,431	61,222	67.8	59.7	68.8

(5) 教員数（表11）

教員数は、本務者が8,633人（公立544人、私立8,089人）で、前年度より283人減少している。また、兼務者は19,487人（公立1,091人、私立18,396人）で、前年度より703人減少している。

表11 本務教員数（短期大学）

区 分	計			国立	公立	私立	女子教員 の比率
	男	女	人				
	人	人	人	人	人	人	%
平成15	13,534	7,290	6,244	368	1,610	11,556	46.1
20	10,521	5,381	5,140	—	803	9,718	48.9
21	10,128	5,124	5,004	—	716	9,412	49.4
22	9,657	4,835	4,822	—	692	8,965	49.9
23	9,274	4,601	4,673	—	638	8,636	50.4
24	8,916	4,420	4,496	—	581	8,335	50.4
25	8,633	4,206	4,427	—	544	8,089	51.3

3 高等専門学校（表12）

（1）学校数

学校数は、57校（国立51校、公立3校、私立3校）で前年度と同数である。

（2）学生数

学生数は、58,227人（国立52,291人、公立3,881人、私立2,055人）で前年度より538人減少している。
このうち女子学生（9,681人）の占める比率は16.6%で前年度より0.4ポイント増加している。

（3）入学者数

入学者数は、10,856人（男子8,901人、1,955人）で前年度より138人減少している。

（4）教員数

教員数は、本務者が4,336人（男子3,980人、女子356人）で、前年度より1人減少している。
また、兼務者は2,229人（男子1,781人、女子448人）である。

表12 学校数、学生数等の推移（高等専門学校）

区分	学校数（校）				学生数（人）					入学者数（人）					教員数 （本務者） （人）
	計	国立	公立	私立	計	うち 女子	国立	公立	私立	計	うち 女子	国立	公立	私立	
平成15	63	55	5	3	57,875	10,215	50,974	4,650	2,251	11,335	1,921	9,937	932	466	4,474
20	64	55	6	3	59,446	9,285	53,162	4,162	2,122	11,288	1,817	10,112	754	422	4,432
21	64	55	6	3	59,386	9,306	53,355	4,028	2,003	11,280	1,885	10,132	777	371	4,400
22	58	51	4	3	59,542	9,359	53,605	4,030	1,907	10,936	1,821	9,820	783	333	4,373
23	57	51	3	3	59,220	9,397	53,291	4,004	1,925	10,873	1,844	9,715	736	422	4,357
24	57	51	3	3	58,765	9,515	52,814	3,956	1,995	10,994	1,914	9,785	717	492	4,337
25	57	51	3	3	58,227	9,681	52,291	3,881	2,055	10,856	1,955	9,685	715	456	4,336

（注）「学生数」には、本科の学生のほか科目等履修生・聴講生・研究生の学生を含む。

4 大学・大学院・短期大学の通信教育（表13）

（1）学校数

通信による教育を実施している学校は大学54校、短期大学11校で前年度と同数であり、うち大学と大学院の両方で通信教育を行う学校は19校で1校増加している。

（2）学生数

学生数は大学214,305人（男子95,446人、女子118,859人）、大学院8,715人（男子5,093人、女子3,622人）、短期大学23,504人（男子6,143人、女子17,361人）で、前年度より大学は1,290人減少し、大学院は210人、短期大学は3,150人それぞれ増加している。

① 正規の課程の学生数は大学169,643人（男子75,849人、女子93,794人）、大学院3,913人（男子2,378人、女子1,535人）、短期大学21,871人（男子5,904人、女子15,967人）で、前年度より大学は1,405人減少し、大学院は131人、短期大学は3,137人増加となっている。

② 正規の課程の学生の関係学科構成比をみると、大学では「社会科学」が24.7%で最も高く、次いで「教育」14.9%等の順である。また、大学院修士課程では「人文科学」が22.1%で最も高く、次いで「社会科学」17.2%の順、大学院博士課程では「人文科学」が21.0%で最も高く、次いで「教育」が18.2%の順である。短期大学では「教育」が70.7%で最も高く、次いで「社会」が22.1%の順である。

(3) 入学者数（正規の課程）

正規の課程の入学者数は大学 14,068 人（男子 6,813 人，女子 7,255 人），大学院 1,312 人（男子 787 人，女子 525 人），短期大学 5,833 人（男子 1,430 人，女子 4,403 人）で，前年度より大学は 410 人減少し，大学院は 37 人，短期大学は 2,050 人それぞれ増加している。

表 1 3 学校数，学生数，入学者数及び教員数（本務者）の推移
（大学・大学院・短期大学〔通信教育〕）

区 分	大 学					大 学 院				
	学校数	学生数	うち正規 の課程	入学者数	教員数 (本務者)	学校数	学生数	うち正規 の課程	入学者数	教員数 (本務者)
平成15	校	人	人	人	人	校	人	人	人	人
20	31	234,635	191,333	13,498	266	15	14,036	2,574	1,191	43
21	41	229,734	185,719	11,452	493	25	8,649	3,793	1,344	88
22	42	226,384	180,636	14,251	644	26	8,437	3,796	1,276	111
23	44	224,314	177,758	15,399	725	26	8,429	3,760	1,268	151
24	44	217,236	173,645	14,406	602	27	8,241	3,797	1,287	87
25	46	215,595	171,048	14,478	690	26	8,505	3,782	1,275	89
25	46	214,305	169,643	14,068	678	27	8,715	3,913	1,312	104

区 分	短 期 大 学				
	学校数	学生数	うち正規 の課程	入学者数	教員数 (本務者)
平成15	校	人	人	人	人
20	10	24,558	22,980	4,652	32
21	10	22,622	21,130	3,560	39
22	11	21,164	19,479	4,029	40
23	11	19,588	17,907	4,236	31
24	11	19,489	17,663	3,885	29
25	11	20,354	18,734	3,783	25
25	11	23,504	21,871	5,833	23

(注) 大学及び大学院の「学校数」には，大学と大学院を併置する学校（19校）がそれぞれ含まれている。

[卒業後の状況調査]

1 大学（学部）卒業生（表14，図4～6）

(1) 卒業生数

平成25年3月に大学（学部）を卒業した者（年度途中の卒業生を含む。以下同じ。）は、558,853人（男子308,817人，女子250,036人）で前年度より161人増加している。

これを設置者別にみると，国立100,134人（前年より1,110人減少），公立27,895人（同353人増），私立430,824人（同918人増）である。

(2) 卒業生の状況

卒業生を状況別にみると，「大学院等への進学者」（就職し，かつ進学した者を含む。）63,333人（全卒業生数の11.3%），「就職者」（就職し，かつ進学した者を除く。以下同じ。）375,861人（同67.3%），「臨床研修医」（予定者を含む。以下同じ。）8,870人（同1.6%），「専修学校・外国の学校等入学者」9,488人（同1.7%），「一時的な仕事に就いた者」16,850人（同3.0%），「左記以外の者」75,928人（同13.6%），「不詳・死亡の者」8,523人（同1.5%）である。

ア. 進学状況

- ① 大学院等への進学者数は63,333人（男子47,200人，女子16,133人）で，前年より2,350人減少している。
- ② 進学率（卒業生のうち大学院等への進学者及び就職し，かつ進学した者の占める比率。以下同じ。）は11.3%（男子15.3%，女子6.5%）で，前年より0.5ポイント低下している。

イ. 就職状況

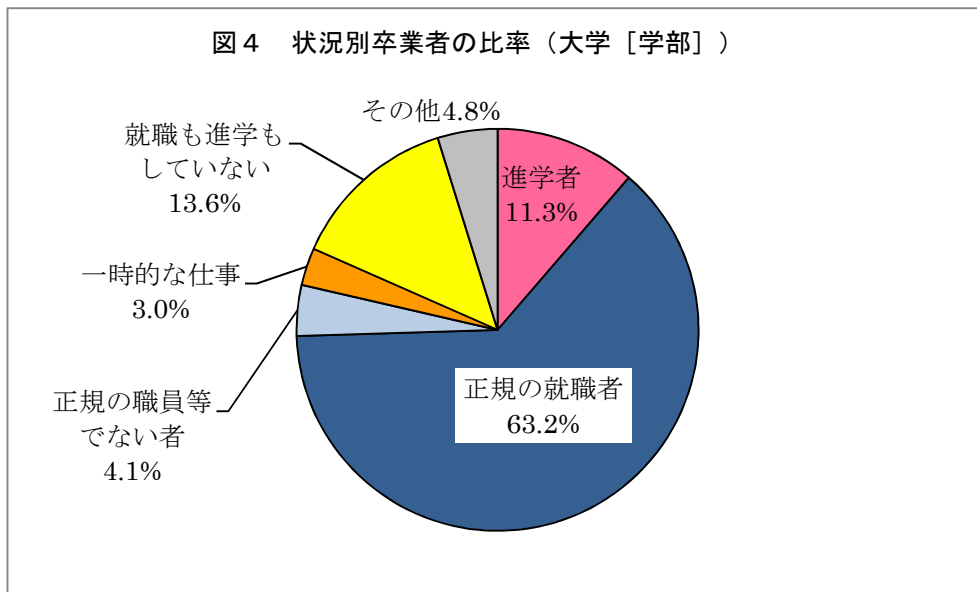
- ① 就職者総数（「大学院等進学者のうち就職している者」を加えた全就職者数。以下同じ。）は，375,959人（男子192,394人，女子183,565人）で，前年より18,871人増加している。
- ② 就職率（卒業生数のうち就職者総数の占める比率。以下同じ。）は，67.3%（男子62.3%，女子73.4%）で，前年より3.4ポイント上昇している。
また就職率67.3%のうち、正規の職員等である者は63.2%、正規の職員等でない者は4.1%となっている。
- ③ 就職率を関係学科別にみると，「家政」が80.7%で最も高く，次いで「教育」74.9%，「社会科学」74.4%等の順である。
- ④ 就職者総数を産業別にみると，「卸売業，小売業」が17.9%で最も高く，次いで「医療，福祉」13.3%，「製造業」12.3%，「教育，学習支援業」8.1%等の順である。
また，男女別にみると，男子は「卸売業，小売業」18.6%，「製造業」15.6%，「情報通信業」8.6%等の順であり，女子は「医療，福祉」20.3%，「卸売業，小売業」17.1%，「教育，学習支援業」10.6%等の順である。
- ⑤ 就職者総数を職業別にみると，「専門的・技術的職業従事者」が34.3%（うち技術者12.4%，保健医療従事者9.9%，教員6.1%等）で最も高く，次いで「事務従事者」29.0%，「販売従事者」24.2%等の順である。
また，男女別にみると，男子は「専門的・技術的職業従事者」32.5%（うち技術者19.4%，保健医療従事者4.8%等），「販売従事者」28.1%，「事務従事者」25.6%等の順であり，女子は「専門的・技術的職業従事者」36.3%（うち「保健医療従事者」15.3%，教員7.9%等），「事務従事者」32.7%，「販売従事者」20.2%等の順である。
- ⑥ 卒業後，進学も就職もしていない者は75,928人で，うち進学準備中の者は3,326人，就職準備中の者は41,832人，その他が30,770人となっている。

表 1 4 状況別卒業生の推移（大学〔学部〕）

区分	計 (a)	進学者 (b)	就職者 (c)		臨床 研修医 (予定者 を含む)	専修学校・ 外国の学校 等入学者	一時的な 仕事に 就いた者	左記以外 の者	不詳・死亡 の者	(再掲) 左記「進学 者」のうち就職して いる者(d)		進学率 b/a ×100	就職率 (c+d)/a×100		
			うち正規 の職員等 でない者	うち正規 の職員等 でない者						計	男		女		
平成15年3月	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	%	%	%	%
20	544,894	62,251	299,925	...	8,184	...	25,255	122,674	26,605	62	...	11.4	55.1	52.6	58.8
21	555,690	67,372	388,417	...	8,851	8,971	11,485	59,791	10,803	63	...	12.1	69.9	66.4	74.6
22	559,539	68,422	382,434	...	9,051	9,843	12,991	67,894	8,904	51	...	12.2	68.4	64.6	73.4
23	541,428	72,539	329,132	...	8,944	13,500	19,332	87,174	10,807	58	...	13.4	60.8	56.4	66.6
24	552,358	70,465	340,143	...	8,923	12,192	19,107	88,007	13,521	74	...	12.8	61.6	57.0	67.6
25	558,692	65,683	357,011	21,963	8,893	11,173	19,569	86,566	9,797	77	30	11.8	63.9	58.9	70.2
25	558,853	63,333	375,861	22,738	8,870	9,488	16,850	75,928	8,523	98	48	11.3	67.3	62.3	73.4

(注) 1 「進学者」とは、大学院研究科、大学学部、短期大学本科、大学・短期大学の専攻科、別科へ入学した者である。
 2 「就職者」のうち「正規の職員等でない者」とは、雇用の期間が1年以上で期間の定めのある者で、かつ1週間の所定労働時間が40～30時間の者をいう。
 3 「左記以外の者」とは、進学でも就職でもないことが明らかな者である（進学準備中の者、就職準備中の者、家事の手伝いなど）。

図 4 状況別卒業生の比率（大学〔学部〕）



(注) 端数を四捨五入しているため、各項目の計が100にならない場合がある。また就職者には、進学しかつ就職した者を含むため、各項目の合計が100を超える場合がある。

図 5 大学（学部）卒業生の状況

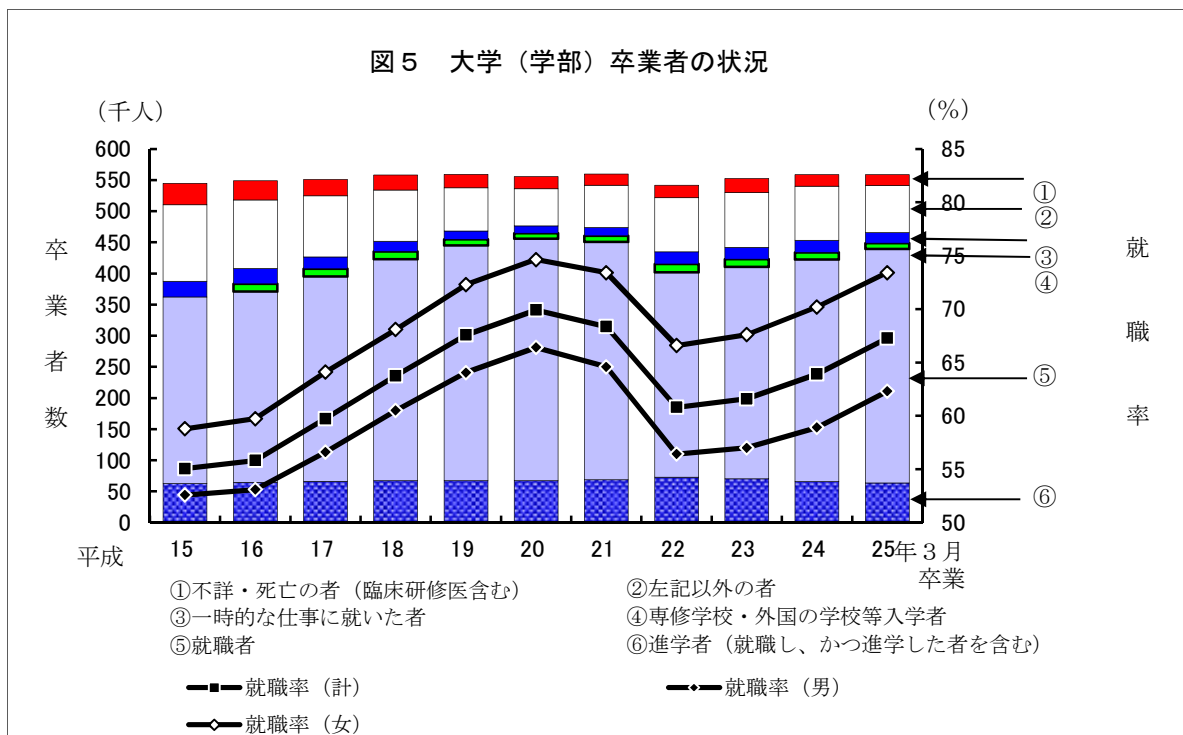
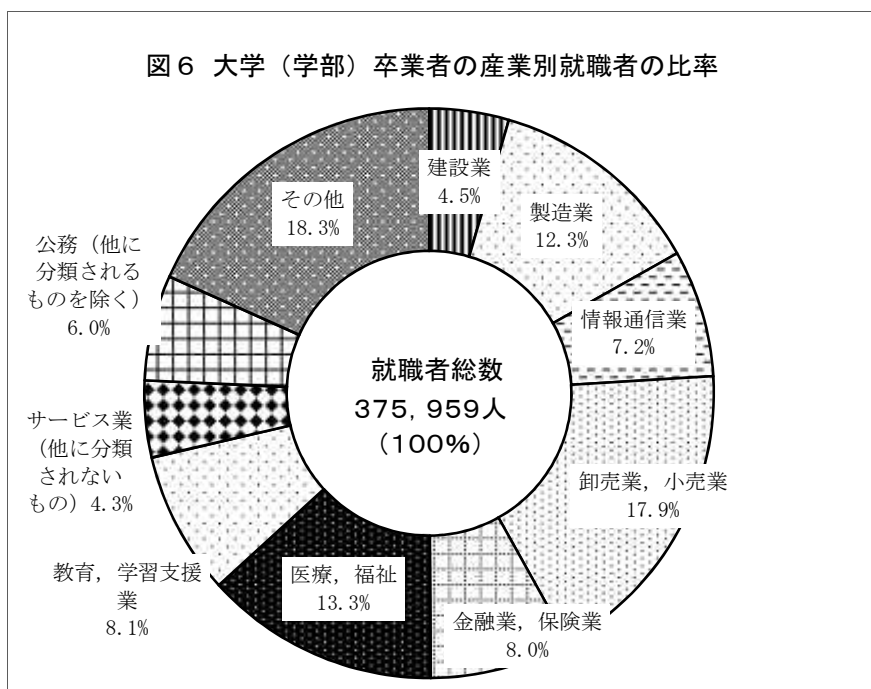


図6 大学（学部）卒業者の産業別就職者の比率



2 大学院修了者

ア. 修士課程 (表15, 図7, 8)

(1) 修了者数

平成25年3月に大学院の修士課程を修了した者は、76,507人（男子53,912人、女子22,595人）で前年より、2,204人減少している。

これを設置者別にみると、国立43,349人（修了者の56.7%）、公立4,774人（同6.2%）、私立28,384人（同37.1%）となっている。

(2) 修了者の状況

修了者の状況別内訳は、「大学院等への進学者」7,491人（修了者の9.8%）、「就職者」（就職し、かつ進学した者を除く。以下同じ。）56,164人（同73.4%）、「左記以外の者」9,536人（同12.5%）、「不詳・死亡の者」1,565人（同2.0%）等となっている。

① 進学率は9.8%（男子9.4%、女子10.7%）で、前年より0.2ポイント上昇している。

② 就職率は73.7%（男子78.6%、女子62.0%）で、前年より0.4ポイント上昇している。

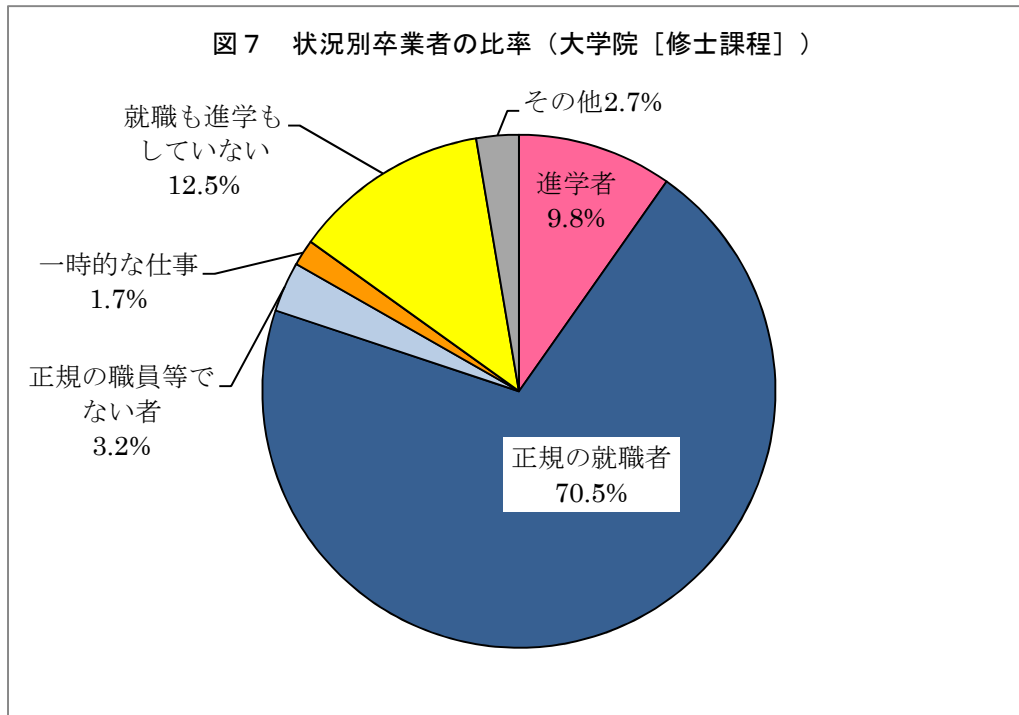
また、就職率73.7%のうち、正規の職員等である者は70.5%、正規の職員等でない者は3.2%となっている。

③ 就職者総数を産業別にみると、「製造業」が41.4%と最も高く、次いで「情報通信業」11.8%、「教育, 学習支援業」9.0%、「学術研究, 専門・技術サービス業」6.5%等の順となっている。

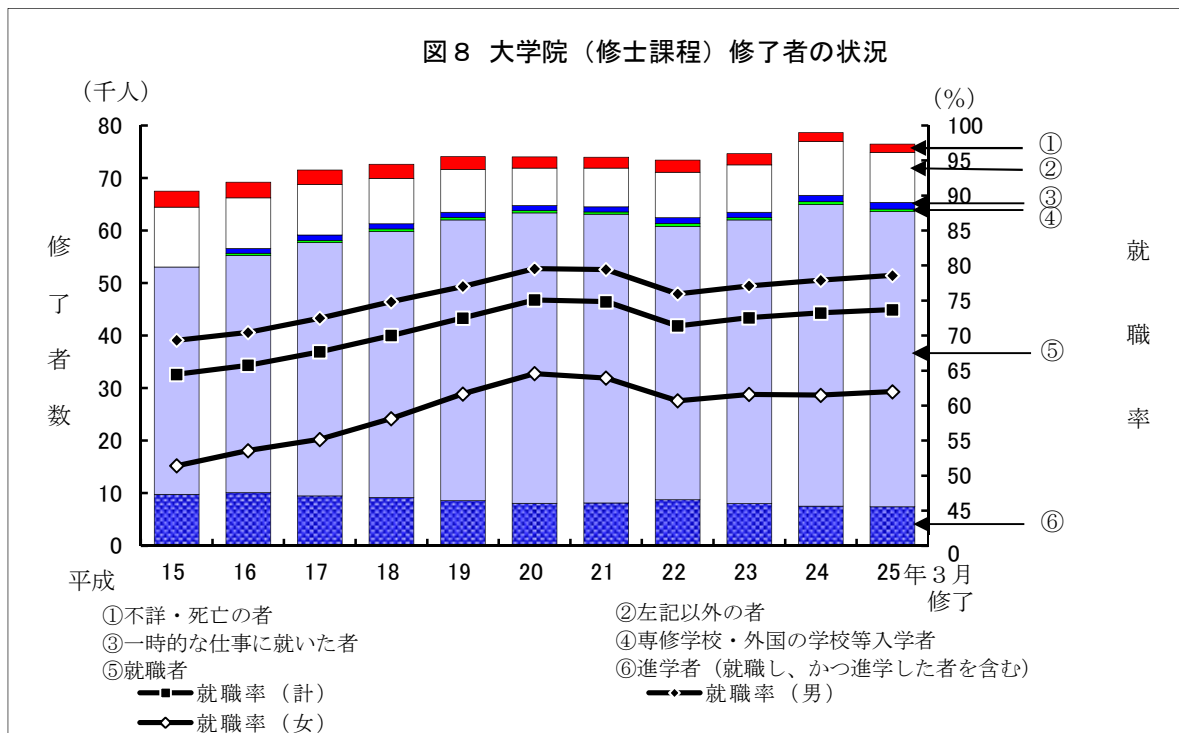
④ 就職者総数を職業別にみると、「専門的・技術的職業従事者」が77.8%（うち技術者57.3%、教員6.9%等）で最も高く、次いで「事務従事者」11.7%、「販売従事者」4.0%等の順となっている。

表15 状況別卒業者の推移 (大学院[修士課程])

区分	計 (a)	進学者 (b)	就職者 (c)		臨床研修医 (予定者を含む)	専修学校・外国の学校等入学者	一時的な仕事に就いた者	左記以外の者	不詳・死亡の者	(再掲) 左記「進学者」のうち就職している者 (d)		進学率 b/a × 100	就職率 (c+d)/a × 100		
			うち正規の職員等でない者	うち正規の職員等でない者						計	男		女		
平成15年3月	67,412	9,670	43,301	...	—	11,370	3,071	163	14.3	64.5	69.3	51.4	
20	73,881	7,938	55,264	...	—	410	961	7,150	2,158	216	10.7	75.1	79.6	64.6	
21	73,811	7,953	55,024	...	—	426	944	7,411	2,053	219	10.8	74.8	79.4	63.9	
22	73,220	8,556	52,052	...	—	545	1,099	8,687	2,281	226	11.7	71.4	76.0	60.7	
23	74,680	8,060	54,006	...	—	448	997	9,048	2,121	182	10.8	72.6	77.1	61.6	
24	78,711	7,564	57,431	2,423	—	559	1,199	10,266	1,692	228	9.6	73.3	77.9	61.5	
25	76,507	7,491	56,164	2,379	—	481	1,270	9,536	1,565	217	9.8	73.7	78.6	62.0	



(注) 端数を四捨五入しているため、各項目の計が 100 にならない場合がある。また就職者には、進学し
かつ就職した者を含むため、各項目の合計が 100 を超える場合がある。



イ. 博士課程（表16，図9～11）

(1) 修了者数

平成25年3月に大学院の博士課程を修了した者（所定の単位を修得し、学位を取得せずに満期退学した者を含む。以下同じ。）は16,440人（男子11,505人，女子4,935人）で前年より180人増加している。

これを設置者別にみると、国立11,510人（修了者の70.0%），公立885人（同5.4%），私立4,045人（同24.6%）となっている。

(2) 修了者の状況

修了者の状況別内訳は、「就職者」10,810人(修了者の65.8%)、「左記以外の者」3,081人(同18.7%)、「不詳・死亡の者」1,260人(同7.7%)等である。

① 就職率は65.9%(男子70.2%,女子55.9%)で、前年より1.4ポイント低下している。

また、就職率65.9%のうち、正規の職員等である者は50.5%、正規の職員等でない者は15.3%となっている。

② 就職者総数を産業別にみると、「教育、学習支援業」が35.5%で最も高く、次いで「医療、福祉」23.6%、「製造業」14.8%等の順である。

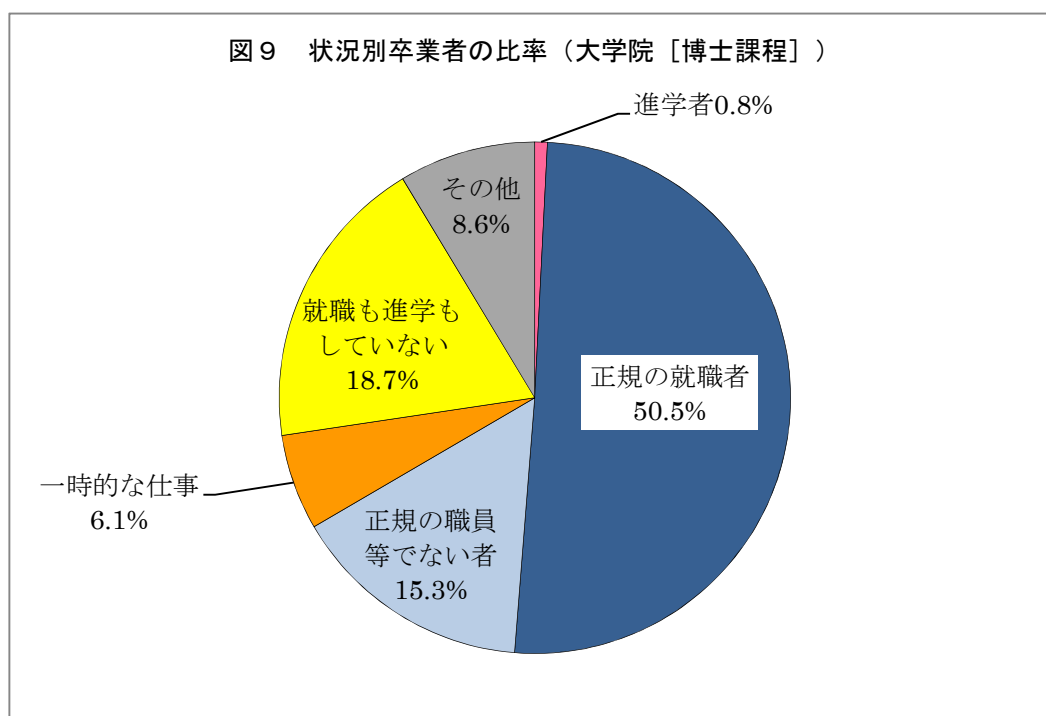
③ 就職者総数を職業別にみると、「専門的・技術的職業従事者」が92.0%(うち、「研究者」26.2%、「教員」25.9%、「保健医療従事者」23.2%等)を占めている。

④ 「ポストドクター」等(博士の学位を取得した者又は所定の単位を修得の上博士課程を退学した者(いわゆる「満期退学者」)のうち、任期付きで採用されている者)の数は1,855人で、修了者に占める専攻分野別の人数の割合は「理学」が25.7%(341人)で最も高くなっている。

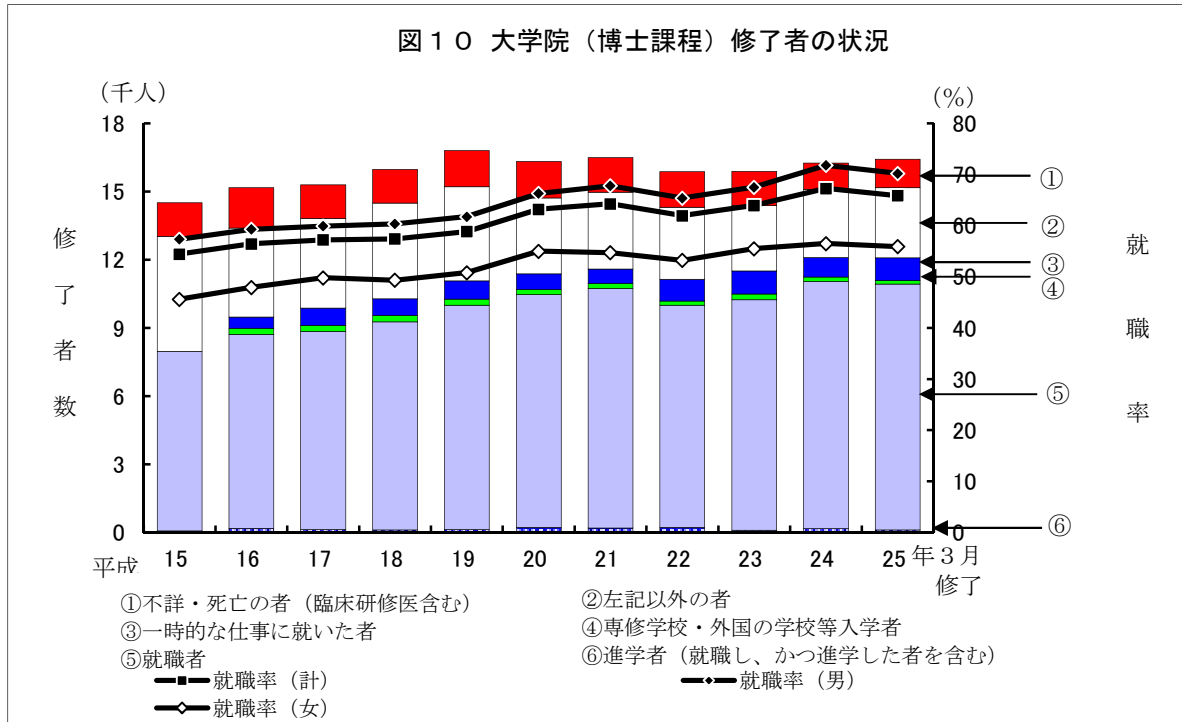
表16 状況別卒業生の推移(大学院[博士課程])

区分	計 (a)	進学者 (b)	就職者 (c)		臨床 研修医 (予定者 を含む)	専修学校・ 外国の学校 等入学者	一時的な 仕事に 就いた者	左記以外 の者	不詳・死亡 の者	(再掲)左記「進学 者」のうち就職して いる者(d)		(再掲) うちポスト ドクター等	進学率 b/a ×100	就職率 (c+d)/a×100		
			うち正規 の職員等 でない者	うち正規 の職員等 でない者						計	男			女		
平成15年3月	14,512	83	7,896	...	82	5,062	1,389	2	0.6	54.4	57.4	45.6
20	16,281	195	10,239	...	29	214	695	3,340	1,569	49	1.2	63.2	66.3	55.0
21	16,463	164	10,537	...	18	220	636	3,386	1,502	42	1.0	64.3	67.8	54.7
22	15,842	203	9,772	...	1	186	950	3,171	1,559	40	1.3	61.9	65.4	53.2
23	15,892	108	10,150	...	1	242	1,022	2,867	1,502	10	0.7	63.9	67.5	55.5
24	16,260	180	10,868	2,377	2	207	855	3,003	1,145	69	31	1,834	1.1	67.3	71.8	56.5
25	16,440	130	10,810	2,513	1	161	997	3,081	1,260	19	8	1,855	0.8	65.9	70.2	55.9

(注) 1 博士課程の「修了者」には、所定の修業年限以上在学し、所定の単位を修得した後、学位を取得せずに退学した者(いわゆる「満期退学者」)を含む。
 2 ポストドクター等とは、博士の学位を取得した者又は満期退学者のうち、任期付きで採用されている者で、
 ① 大学や大学共同利用期間で研究業務に従事している者であって、教授・准教授・助教・助手等の学校教育法第92条に基づく教育・研究に従事する職にない者
 ② 独立行政法人等の公的機関(国立試験研究機関、公的試験研究機関含む。)において研究業務に従事している者のうち、所属する研究グループのリーダー・主任研究員等の管理的な職にない者



(注) 端数を四捨五入しているため、各項目の計が100にならない場合がある。また就職者には、進学しかつ就職した者を含むため、各項目の合計が100を超える場合がある。



ウ. 専門職学位課程（表17, 図11）

（1） 修了者数

平成25年3月に大学院の専門職学位課程を修了した者は、8,039人（男子5,804人、女子2,235人）で、前年より523人減少している。

これを設置者別にみると、国立2,707人（修了者の33.7%）、公立366人（同4.6%）私立4,966人（同61.8%）となっている。

（2） 修了者の状況

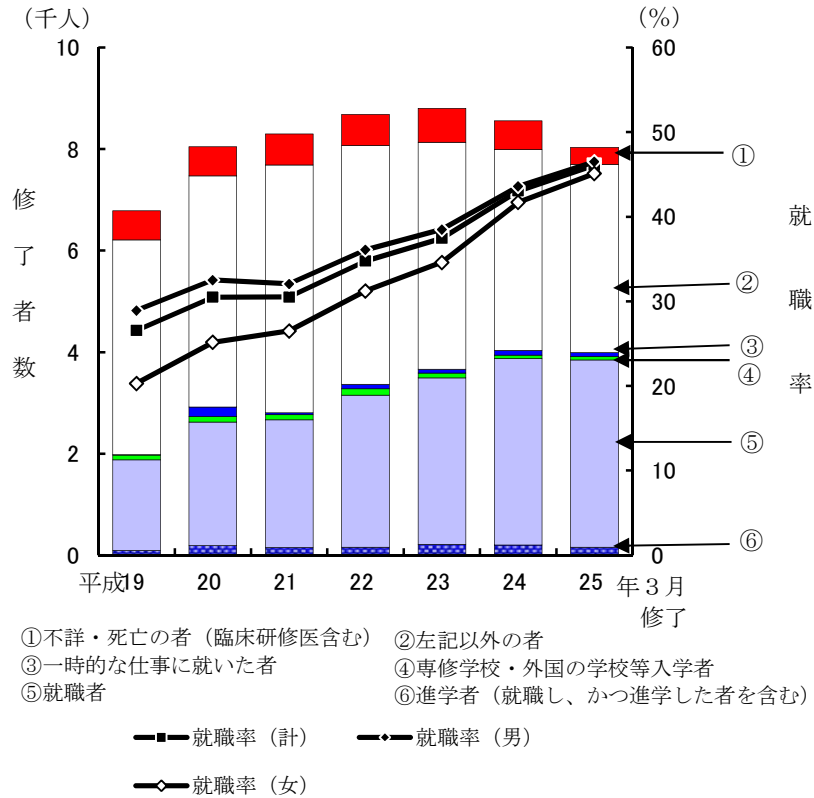
修了者の状況別内訳は、「就職者」3,688人（修了者の45.9%）、「左記以外の者」3,711人（同46.2%）、「不詳・死亡の者」331人（同4.1%）等である。

- ① 就職率は46.1%（男子46.5%、女子45.1%）で、前年より3.0ポイント上昇している。
- ② 就職者総数を産業別にみると、「教育、学習支援業」が22.1%と最も高く、次いで「製造業」15.8%、「学術研究、専門・技術サービス業」9.1%、「情報通信業」8.7%等の順である。
- ③ 就職者総数を職業別にみると、「専門的・技術的職業従事者」40.8%（うち教員19.4%、技術者11.5%等）が最も高く、次いで「事務従事者」が36.6%等の順である。

表 17 状況別卒業者の推移（大学院[専門職学位課程]）

区分	計 (a)	進学者 (b)	就職者 (c)		臨床研修医 (予定者を含む)	専修学校・外国の学校等入学者	一時的な仕事に就いた者	左記以外の者	不詳・死亡の者	(再掲) 左記「進学者」のうち就職している者(d)		進学率 b/a ×100	就職率 (c+d)/a×100		
			うち正規の職員等でない者	うち正規の職員等でない者						計	男		女		
平成16年3月	人 90	人 —	人 63	人 …	人 —	人 —	人 —	人 5	人 22	人 —	人 …	% 0.0	% 70.0	% 77.3	% 33.3
20	8,034	176	2,435	…	—	107	193	4,554	569	16	…	2.2	30.5	32.5	25.2
21	8,292	140	2,516	…	—	106	33	4,887	610	14	…	1.7	30.5	32.1	26.5
22	8,669	144	2,993	…	—	129	84	4,706	613	21	…	1.7	34.8	36.1	31.2
23	8,450	144	2,993	…	1	95	78	4,470	669	23	…	1.7	35.7	38.5	26.8
24	8,562	206	3,674	143	—	67	93	3,957	565	13	—	2.4	43.1	43.6	41.7
25	8,039	165	3,688	175	—	67	77	3,711	331	19	4	2.1	46.1	46.5	45.1

図 1 1 大学院（専門職学位課程）修了者の状況



3 短期大学卒業者 (表18, 図12, 13)

(1) 卒業者数

平成25年3月に短期大学(本科)を卒業した者は62,403人(男子6,349人,女子56,054人)で,前年より3,279人減少している。

これを設置者別にみると,公立3,476人(前年より306人減),私立58,927人(前年より2,973人減)である。

(2) 卒業者の状況

卒業者の状況別内訳は,「大学等への進学者」(就職し,かつ進学した者を含む。以下同じ。)6,541人(全卒業者の10.5%),「就職者」(就職し,かつ進学した者を除く。)45,868人(同73.5%),「専修学校・外国の学校等入学者」1,280人(同2.1%),「一時的な仕事に就いた者」2,115人(同3.4%),「左記以外の者」6,225人(同10.0%),「不詳・死亡の者」374人(同0.6%)である。

ア. 進学状況

① 大学等への進学者数は6,541人(男子1,643人,女子4,898人)で,前年より420人減少している。

② 進学率(卒業者のうち大学等への進学者及び就職し,かつ進学した者の占める比率。以下同じ。)は10.5%(男子25.9%,女子8.7%)で,前年より0.1ポイント低下している。

イ. 就職状況

① 就職者総数(「大学等への進学者のうち就職している者」を加えた全就職者数。以下同じ。)は45,871人(男子3,428人,女子42,443人)で,前年より638人減少している。

② 就職率(卒業者のうち就職者及び就職し,かつ進学した者の占める比率。以下同じ。)は73.5%(男子54.0%,女子75.7%)で,前年より2.7ポイント上昇している。

③ 就職率を関係学科別にみると,「教育」が85.0%で最も高く,次いで「保健」が84.9%,「家政」76.2%等の順である。

④ 就職者総数を産業別にみると,「医療,福祉」が48.4%で最も高く,次いで「教育,学習支援業」13.6%,「卸売業,小売業」11.9%等の順である。

⑤ 就職者総数を職業別にみると,「専門的・技術的職業従事者」が61.9%(うち「保健医療従事者」16.8%,「教員」12.3%等)で最も高く,次いで「事務従事者」14.9%等の順である。

表18 状況別卒業者の推移(短期大学[本科])

区分	計 (a)	進学者 (b)	就職者 (c)		専修学校・ 外国の学校 等入学者	一時的な 仕事に 就いた者	左記以外 の者	不詳・死亡 の者	(再掲)左記「進学 者」のうち就職して いる者(d)		進学率 b/a ×100	就職率 (c+d)/a×100		
			うち正規 の職員等 でない者	うち正規 の職員等 でない者					計	男		女		
平成15年3月	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	%	%	%	%
20	119,151	13,238	71,130	9,968	23,085	1,730	16	...	11.1	59.7	46.4	61.1
21	83,900	9,525	60,413	...	1,853	3,215	8,400	494	1	...	11.4	72.0	55.9	74.0
22	78,056	9,005	54,585	...	1,553	3,450	9,037	426	2	...	11.5	69.9	53.1	71.9
23	71,394	8,385	46,722	...	1,728	3,880	9,986	693	1	...	11.7	65.4	48.0	67.3
24	66,871	7,451	45,580	...	1,488	3,208	8,642	502	7	...	11.1	68.2	49.5	70.1
25	65,682	6,961	46,506	6,290	1,425	2,673	7,702	415	3	—	10.6	70.8	52.1	72.9
25	62,403	6,541	45,868	6,128	1,280	2,115	6,225	374	3	—	10.5	73.5	54.0	75.7

(注) 1 「進学者」とは,大学学部,短期大学本科,大学・短期大学の専攻科・別科へ入学した者である。

2 「就職者」のうち「正規の職員等でない者」とは,雇用の期間が1年以上で期間の定めのある者で,かつ1週間の所定労働時間が40~30時間の者をいう。

3 「左記以外の者」とは,進学でも就職でもないことが明らかな者である(進学準備中の者,就職準備中の者,家事の手伝いなど)。

図12 短期大学（本科）卒業者の状況

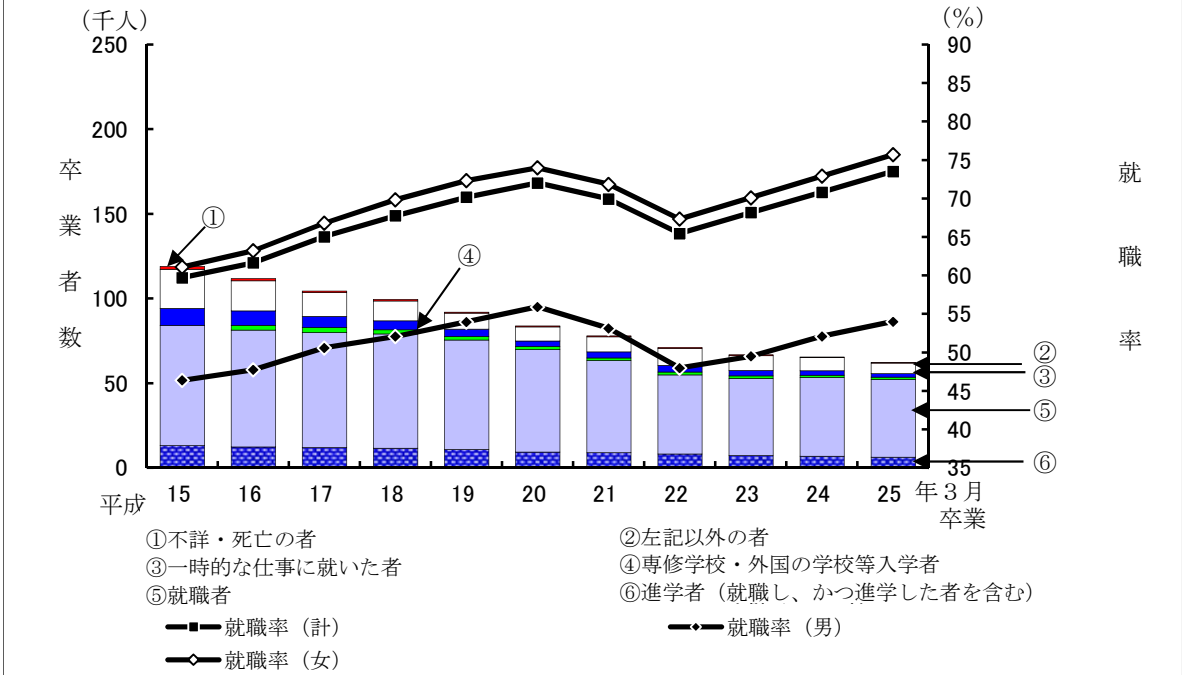
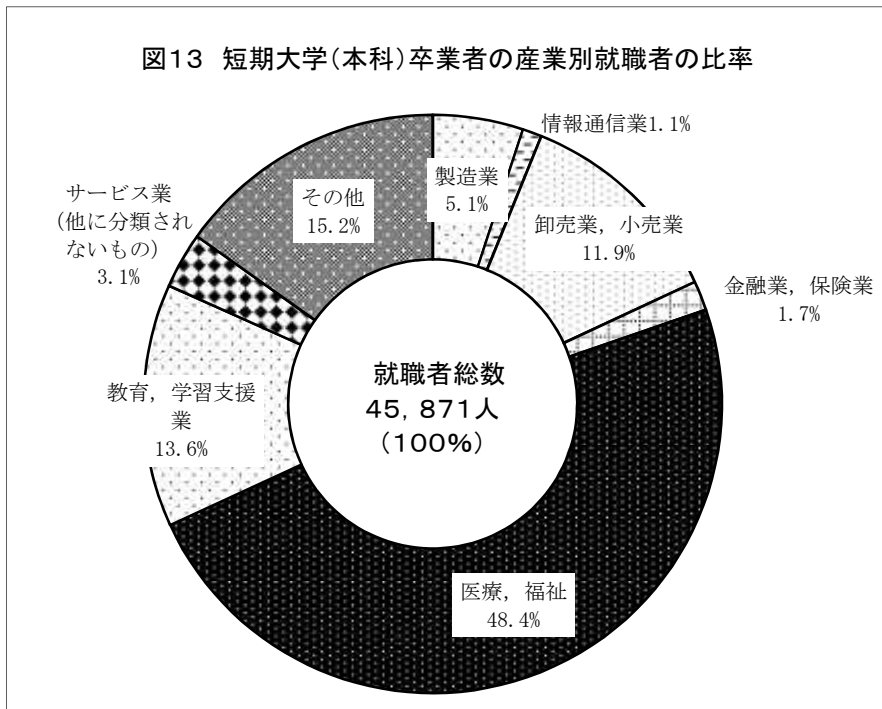


図13 短期大学(本科)卒業者の産業別就職者の比率



4 高等専門学校卒業生（表19，図14）

（1）卒業生数

平成25年3月に高等専門学校を卒業した者10,101人（男子8,515人，女子1,586人）で，前年より62人減少している。

これを設置者別にみると，国立9,050人，公立688人，私立363人である。

（2）卒業生の状況

卒業生の状況別内訳は「大学等への進学者」3,914人（全卒業生数の38.7%），「就職者」（就職し，かつ進学した者を除く。）5,853人（同57.9%），「左記以外の者」211人（同2.1%）等である。

ア．進学状況

- ① 大学等への進学者数は3,914人（男子3,471人，女子443人）で，前年より60人減少している。
- ② 進学率は，38.7%（男子40.8%，女子27.9%）で，前年より0.4ポイント低下している。

イ．就職状況

- ① 就職者総数（「大学等への進学者のうち就職している者」を加えた全就職者数。以下同じ）は5,854人（男子4,784人，女子1,070人）で，前年と同数である。
- ② 就職率（卒業生のうち就職者及び就職し，かつ進学した者の占める比率。）は58.0%（男子56.2%，女子67.5%）で，前年より0.4ポイント上昇している。
- ③ 就職者総数を産業別にみると，「製造業」が54.0%と最も高く，次いで「情報通信業」11.8%，「建設業」9.0%，「電気・ガス・熱供給・水道業」7.2%等の順である。
- ④ 就職者総数を職業別にみると，「専門的・技術的職業従事者」が92.5%（うち技術者92.0%等）を占めている。

表19 状況別卒業生の推移（高等専門学校）

区分	計 (a)	大学等への 進学者 (b)	就職者 (c)		専修学校・ 外国の学校 等入学者	一時的な 仕事に 就いた者	左記以外 の者	不詳・死亡 の者	(再掲) 左記「進学者」 のうち就職して いる者(d)		進学率 (b/a) ×100	就職率 (c+d)/a ×100
			うち正規 の職員等 でない者	うち正規 の職員等 でない者					うち正規 の職員等 でない者	うち正規 の職員等 でない者		
平成15年3月	10,056	3,938	5,392	704	22	1	...	39.2	53.6
20	10,160	4,316	5,501	...	146	2	195	—	1	...	42.5	54.2
21	10,474	4,504	5,610	...	155	9	195	1	—	...	43.0	53.6
22	10,126	4,506	5,219	...	155	5	241	—	—	...	44.5	51.5
23	10,155	4,290	5,518	...	143	7	196	1	1	...	42.2	54.3
24	10,163	3,974	5,854	6	129	5	199	2	—	...	39.1	57.6
25	10,101	3,914	5,853	8	119	3	211	1	1	...	38.7	58.0

- (注) 1 「大学等への進学者」とは，大学学部，短期大学本科，大学・短期大学の専攻科・別科へ進学した者である。
 2 「就職者」のうち「正規の職員等でない者」とは，雇用の期間が1年以上で期間の定めのある者で，かつ1週間の所定労働時間が40～30時間の者をいう。
 3 「左記以外の者」とは，進学でも就職でもないことが明らかな者である(進学準備中の者，就職準備中の者，家事の手伝いなど)。

図 1 4 高等専門学校卒業者の状況

